

養父市インバウンド 観光シンポジウム

～新時代の国際交流ルート開発に向けて～



「インバウンド観光」とは、外国人が日本へ訪れ旅行することです。今、日本を訪れる外国人旅行者は着実に増加しており、76%がアジアからの旅行者です。養父市及び但馬地域の自然や文化は魅力ある日本の原風景であり、インバウンド観光の資源として、地域の経済と観光振興を活性化するツールとなることが期待されます。このシンポジウムでは、外国人留学生等による養父市の観光モニタリングを通して養父市及び但馬地域のインバウンド観光の展開を考えます。

日時

平成25年

12月14日 土

13:30～16:00

場所

おおやホール

養父市大屋町山路7
(養父市大屋地域局となり)
TEL 079-669-0120

**参加
無料**

申込期限 平成25年 **12月10日(火)まで**

主催:養父市 共催:成美大学

後援:兵庫県但馬県民局・ひょうごツーリズム協会
(申請中を含む) 但馬ふるさとづくり協会・但馬観光協議会
やぶ市観光協会・京都舞鶴港振興会
北兵庫スキー関係市町連絡協議会



お問合せ先
お申し込み先

養父市産業環境部 交流・観光課
〒667-0198 養父市広谷250-1

プログラム

- ① 開会挨拶 養父市市長 広瀬 栄
- ② 養父市インバウンド調査分析の結果発表
成美大学教授 矢島正枝
成美大学学生
- ③ ビデオ取材の素材で発表成美大学教授 辛 在卿
- ④ インバウンド観光の情報発信
成美大学准教授 エリック・ハーキンソン
- ⑤ 成美大学ニューツーリズム研究所
公開討論会(専門分野)
コーディネーター 矢島正枝(ホスピタリティ)
パネラー 辛 在卿 教授(IT社会)
(予定) 中尾誠二 准教授(都市農村交流)
韓 金江 准教授(国際産業)
エリック・ハーキンソン 准教授(教育メディア)

TEL 079-664-0285 FAX 079-664-2528

E-mail koryu-kanko@city.yabu.hyogo.jp

※裏面の申込書に記入の上お申し込みください。



ハチ高原
ツリーイング



海外留学生による
観光モニタリング

養父市
イメージキャラクター
「やっぷー」



藍染



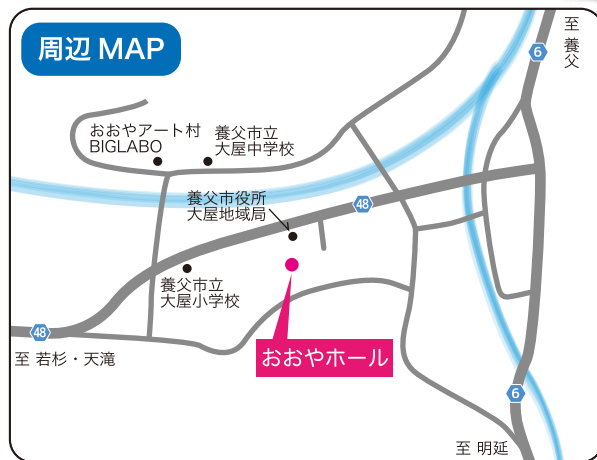
かいこの里



明延鉱山探検坑道



BIG LABO



■お申し込み方法

- 参加定員 150名
- 対象 どなたでも参加いただけます
- 申込期限 平成25年12月10日(火)
- 申込方法 お電話でのお申し込みの他、申込書に氏名・連絡先(電話番号等)を明記の上、FAXまたはE-mailでもお申し込みいただけます



参加者 ご氏名	所属
ご住所	ご連絡先
参加者 ご氏名	所属
ご住所	ご連絡先

*上記の個人情報の取り扱いについては、本事業のみに使用します。